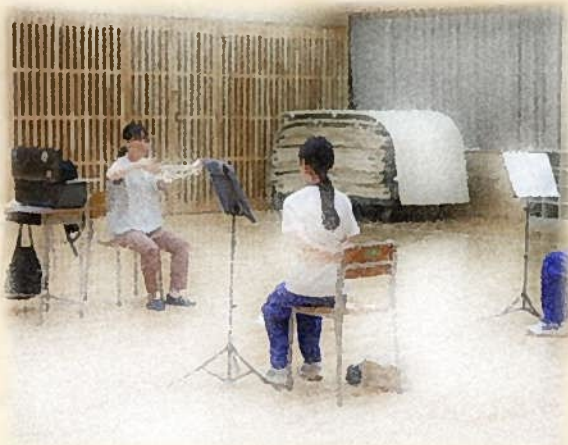




「江東区立小中学校・義務教育学校における部活動の
地域連携・地域移行に関するアンケート」
調査結果報告書



江東区教育委員会事務局教育支援課

目 次

1 調査の概要	P1
2 調査結果の概要	P2
3 調査結果	
(1) 生徒意識調査	P6
(2) 教員意識調査	P11
(3) 中学生保護者意識調査	P13
(4) 小学6年生意識調査	P16
(5) 小学6年生保護者意識調査	P19
●参考：「江東区立小中学校・義務教育学校における部活動の地域連携・地域移行に関するアンケート」実施要領	P22

【留意点】

- 選択率等は表示単位未満を四捨五入しており、端数調整は行っていないため、各選択肢の合計が100%とならないことがある。
- 複数選択可能な質問は各選択肢の選択率（※選択数/回答総数）を記載している。

1 調査の概要

●調査期間：令和6年7月5日（金）～7月19日（金）

●調査方法：一人一台端末等からWEB上のアンケートフォームにアクセスし、回答

①生徒意識調査

調査対象者	江東区立中学校・義務教育学校（後期課程） 生徒
対象者総数	8,280名（令和6年5月1日時点生徒数）
回答者数	4,561名
調査項目	14項目

②教員意識調査

調査対象者	江東区立中学校・義務教育学校（後期課程） 教員
対象者総数	424名（令和6年5月1日時点教員・期限付き任用職員数）
回答者数	274名
調査項目	6項目

③中学生保護者意識調査

調査対象者	江東区立中学校・義務教育学校（後期課程） 保護者
対象者総数	— 名（参考：令和6年6月末時点「すぐーる」登録保護者数：9,616名）
回答者数	2,523名
調査項目	8項目

④小学6年生意識調査

調査対象者	江東区立小学校・義務教育学校（前期課程）のうち6校の小学6年生児童
対象者総数	— 名
回答者数	353名
調査項目	8項目

⑤小学6年生保護者意識調査

調査対象者	江東区立小学校・義務教育学校（前期課程）のうち6校の小学6年生児童の保護者
対象者総数	— 名
回答者数	155名
調査項目	9項目

2 調査結果の概要

・生徒意識調査

(1) 部活動の現状 (質問 1～8)

回答のあった生徒の所属している部活動のうち、約 7 割の部活動が休日の活動を行っており (質問 6: 66.2%)、その 9 割が毎週土曜日から日曜日に活動を行っております (質問 7: 90.3%)。

休日の活動時間については、約半数が「ちょうどよい」と感じておりますが (質問 8: 49.7%)、一方で、4 割程度の生徒は「どちらかというとい多い (長い)」「多い (長い)」(計 40.7%) と感じていることが分かりました。

なお、平日については、同じく約半数が「ちょうどよい」と回答しておりますが (質問 5: 49.9%)、「どちらかというとい多い (長い)」「多い (長い)」は計 28.1%となっており、休日の活動について「(どちらかというとい) 多い (長い)」と感じている生徒は、平日に比べ 12.6%多い結果となりました。

(2) 希望する種目での活動状況 (質問 9・9 の 2)

「入学前にやりたかった種目や活動は、あなたの通っている学校の部活動にありましたか」という質問では、約 8 割が「はい」と答えた一方で、約 2 割の生徒は希望していた活動ができなかった結果となっております (質問 9: 「はい」 79.3%、 「いいえ」 20.7%)。

なお、質問 3 で部活動に「所属していない」と答えた人だけを抽出すると、約 4 割の生徒が「いいえ」と回答しており、希望する活動・種目がなかった生徒の多くが部活動に所属しなかったことが分かります。

また、その種目・活動の内容については、運動系では、バレーボールやダンス、バドミントン、テニスなどが多く、「男子 (女子) の部がなかった」という回答も多くありました。文化系では、軽音楽や演劇、美術などが挙げられました (質問 9 の 2)。

(3) 学校部活動以外での活動状況 (質問 10・11)

学校部活動以外での活動については、約 3 割の生徒が行っており、その理由としては「専門的な指導を受けたり、高いレベルで活動できる」ことが最も高い選択でしたが (質問 11: 53.1%)、「学校の部活動にはない種目・活動だから」も高い選択率となっております (同: 35.3%)。

(4) 学校部活動やその他の団体で活動をしている目的 (質問 12)

学校部活動やその他の団体で活動を行う目的としては、若干「大会やコンクール等で結果を出すよりも、楽しく活動するため」が「技術を向上させたり、大会やコンクール等で結果を出すため」を上回りましたが (質問 12: 46.9%、 45.4%)、ほぼ同程度の選択率となりました。

(5) 地域クラブ活動に求めること (質問 13・14)

活動の頻度としては、現在の休日の部活動同様に「毎週土曜日から日曜日のどちらかに活動したい」が最も高い選択率となりましたが (質問 13 の 1: 32.4%)、次いで「休日の活動には参加したくない」が高い選択率となりました (同: 28.8%)。

なお、部活動加入者・未加入者別に集計を行ったところ、未加入の方が「休日の活動には参加したくない」の選択率が高いことが分かります (34.2%)。

チームメイトについては、「特に気にしない」と回答する生徒が最も多く (質問 13 の 2: 34.6%)、次

いで「自校の生徒だけで活動したい」となっております（同：20.7%）。

活動場所については、「家に近ければ学校以外の場所でもよい」が最も多く（質問13の3：35.0%）、次いで「自校の学校で活動がしたい」となっております（同：18.2%）

活動内容としては、運動系では「ダンス」が最も多く（質問14：回答数70）、文化系では「軽音楽・音楽」が最も多い回答となりました（同：回答数53）。

地域クラブ活動で出来たらいいな、と感じることについては、「好きな活動を楽しみたい」が最も選択率が高く（質問13の4：47.4%）、次いで「学校の部活動にはないような競技や種目に取り組みたい」、「専門性の高い指導者に、平日に所属している部活動とは違う方法で教えてもらいたい」が高い選択率となっております（同：30.3%、26.4%）

学校の部活動にない種目・分野で「参加したい」と思う活動内容としては、運動系では「ダンス」が最も多く（質問14：回答数70）、文化系では「軽音楽・音楽」が最も多い回答となりました（同：回答数53）。

・教員意識調査

(1) 部活動の顧問の現状(質問1・2)

回答者のうち約9割が運動部・文化部(又は両方)の顧問を担っており(質問1:計92%)、その種目の経験については、約半数が「全くない」という現状となっております(質問2:46.4%)。

(2) 兼職兼業への意識(質問3・4)

休日等の勤務時間外に兼職兼業し、有償で地域クラブの指導を行いたい、という質問については、約7割が「したくない」「どちらかというとしたくない」と回答しておりますが(計71.0%)、一方で、約3割が「したい」「どちらかというしたい」と回答しております(計29.0%)。

運動部・文化部顧問別にみまると、文化部顧問の「したくない」「どちらかというとしたくない」は約9割となっております(計88.3%)、運動部顧問と比較して高くなっていることが分かります(運動部顧問:計61.3%)。

また、勤務先としては、「勤務地の生徒が参加する地域クラブ」が最も高い選択率となっておりますが(質問4:80.8%)、「自宅の近くの地域クラブ」も高い選択率となっております(同:45.2%)。

・中学生保護者意識調査

(1) 指導者について(質問6)

学校部活動や地域クラブでの指導者は誰がよいと思うかという質問では、「学校の先生と外部の人、どちらでもよい」が最も高く(質問6:31.7%)、次いで「学校の先生と外部の人、どちらにもいて欲しい」となっております(同:31.3%)。

「外部の人がよい」や「専門的な指導ができなくても、学校の先生がよい」はどちらも低い選択率となっており(同:2.3%、3.0%)、保護者の方たちが「専門性」を重視していることが伺えます。

(2) 費用負担について(質問7)

費用負担があることについてどう思うかという質問に対しては、「メリットがあれば、受け入れてもよい」が最も高く(質問7:59.7%)、次いで「持続可能な仕組みのためには必要である」となりました(同:31.6%)。いくらまでなら負担してもよいかという質問については、月額1,000円が最も多く(質問8:22.3%)、月額1,000円～3,000円が約6割を占めました(同:計59.1%)。

一方で、質問7で「よりよい技術指導などのメリットがあっても受け入れられない」を8.7%が選択しているほか、質問8においても「0円(負担したくない)」を8.7%が選択しており、費用負担の設定次第では参加ができなくなる生徒が出る可能性もあります。

・小学6年生意識調査

(1) 中学校の部活動への認識(質問3～6)

回答者のうち、中学校への入学後、部活動に「入りたい」と回答したのは約7割でした(質問3: 74.5%)。「入りたくない」と回答した約2割(同: 15.9%)の理由としては、「興味のある部活動がなさそうだから」が最も高く(質問6: 47.1%)、次いで「学校以外のクラブチームなどで活動したいから」となっております(同: 35.3%)。

(2) 地域クラブ活動への認識(質問7・8)

学校部活動の地域移行についての認識では、「自分の通っている中学校で部活動がしたい」「部活動は同じ中学の生徒だけでやる方がよい」「指導は学校の先生がよい」といった、従来の部活動の形式を連想させる選択肢は、計45.0%となり、「地域のクラブなどで、他の中学校の生徒と一緒に活動をやるのは面白そう」「学校の先生ではない指導者に教わるのは面白そう」「自分の通っている学校じゃない場所で活動するのは面白そう」といった、地域クラブ活動を連想させる回答は計50.4%となりました。

・小学6年生保護者意識調査

(1) 中学校の部活動への認識(質問4)

回答者のうち、中学校への入学後、こどもを部活動へ加入させたいと感じている保護者は96.8%となりました(質問4)。

(2) 指導者について(質問7)

学校部活動や地域クラブでの指導者は誰が良いと思うかという質問では、「学校の先生と外部の人、どちらでもよい」が最も高い選択率となりました(質問7: 48.4%)。中学生保護者と比較しますと、16.7%も高い選択率となっております。

また、「専門的な指導ができるなら、学校の先生がよい」「専門的な指導ができなくても、学校の先生がよい」の選択率は計8.3%と、中学生保護者の回答(計13.7%)と比較すると低くなっております。

(3) 費用負担について(質問8・9)

費用負担があることについてどう思うかという質問に対しては、「メリットがあれば、受け入れてもよい」が最も高く(質問8: 60.6%)、次いで「持続可能な仕組みのためには必要である」となりました(同: 32.9%)。中学生保護者の選択率とほぼ同様の結果となっております。

また、いくらまでなら負担してもよいかという質問については、月額5,000円が最も多く(質問9: 27.7%)、月額3,000円～5,000円が約半数を占めました(同: 計52.2%)。

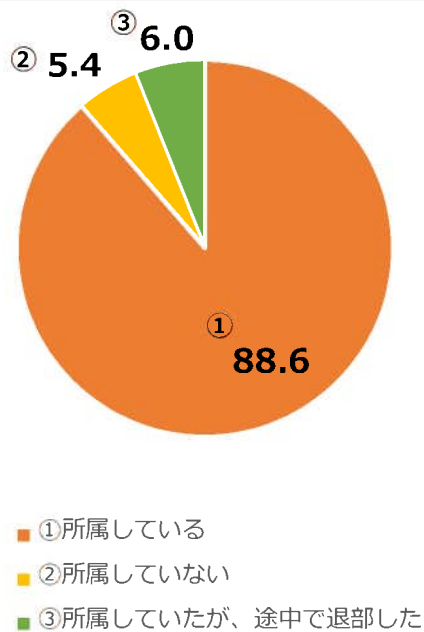
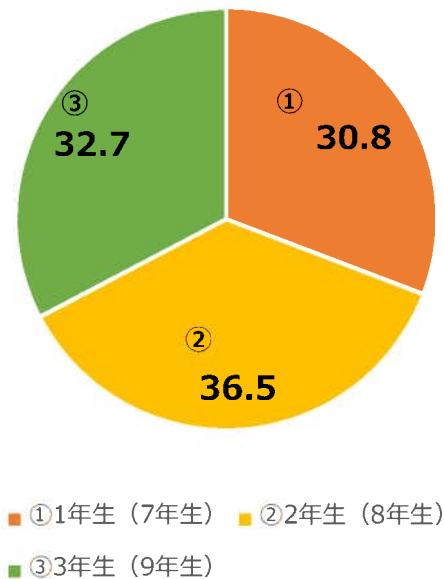
一方で、質問8で「よりよい技術指導などのメリットがあっても受け入れられない」を6.5%が選択しているほか(中学生保護者: 8.7%)、質問9においても「0円(負担したくない)」を4.5%が選択しております(中学生保護者: 8.7%)。

3 調査結果

(1) 生徒意識調査 (※質問1「通っている学校を教えてください」は回答省略)

質問2 学年を教えてください。

質問3 あなたは部活動に所属していますか。



質問4 【質問3で「所属していたが、途中で退部した」を選択した人のみ】

途中で退部した理由として最も近い選択肢を選んでください。

選択肢	選択率
1 部活動の他に優先したいことができた	32.4%
2 人間関係が影響した	22.5%
3 活動スタイル（活動方針）が合わなかった	14.9%
4 活動が厳しかった（練習などが大変だった）	8.0%
5 思っていた活動内容と違っていた	6.2%
6 その他	14.2%
- 回答なし	1.8%

【「その他」の主な意見】

- ・習い事(スポーツ)や勉強との両立が難しかった。
- ・部活の時間帯に塾や習い事が入ってしまい、そちらを優先したいと思ったから。
- ・クラブチームに所属していて中々行けなかった。
- ・もっと強いクラブチームで活動がしたかった。

質問5 【質問3で「所属している」を選択した人のみ】

現在所属している部活動の、平日（土曜・日曜・祝日・長期休業期間以外）の活動頻度・時間について、どのように感じていますか。

選択肢		選択率
1	ちょうどよい	49.9%
2	どちらかといえば多い（長い）	17.4%
3	多い（長い）	10.7%
4	どちらかといえば少ない（短い）	10.2%
5	少ない（短い）	8.0%
-	回答なし	3.9%

質問6 【質問3で「所属している」を選択した人のみ】

あなたの所属している部活動は、休日（土曜・日曜・祝日・長期休業期間）も活動していますか。

選択肢		選択率
1	休日も活動している	66.2%
2	休日は活動していない	23.0%
3	休日に大会やコンクール等がある場合だけは活動している	8.0%
-	回答なし	2.9%

質問7 【質問6で「休日も活動している」を選択した人のみ】

休日の部活動の活動頻度について、最も近い選択肢を選んでください。

選択肢		選択率
1	毎週、土曜か日曜のどちらかに活動がある	90.3%
2	2週間に1回程度の割合で休日に活動がある	5.5%
3	月に1回程度の割合で休日に活動がある	2.0%
4	月に1回よりも少ない割合で休日に活動がある	1.7%
-	回答なし	0.5%

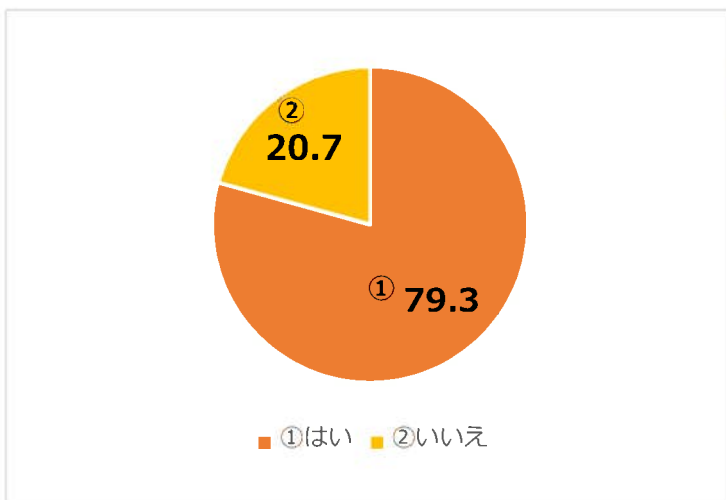
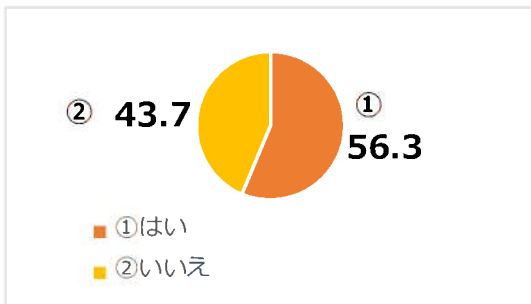
質問8 【質問6で「休日も活動している」を選択した人のみ】

休日の部活動の活動頻度について、どのように感じていますか。

選択肢		選択率
1	ちょうどよい	49.7%
2	どちらかというとも多い（長い）	23.3%
3	多い（長い）	17.4%
4	どちらかというとも少ない（短い）	5.5%
5	少ない（短い）	3.8%
-	回答なし	0.3%

質問9 入学前にやりたかった種目や活動は、あなたの通っている学校の部活動にありましたか。

【クロス集計】質問3で「所属していない」者のみ



質問9の2 【質問9で「いいえ」を選択した人のみ】その種目・活動が何か教えてください。

運動系			文化系		
	回答数			回答数	
1 バレーボール	30	1 軽音楽	10		
2 ダンス	28	1 演劇	10		
3 バドミントン	23	1 美術	10		
4 (硬式・軟式) テニス	21	4 茶道	7		
5 弓道	15	4 合唱	7		

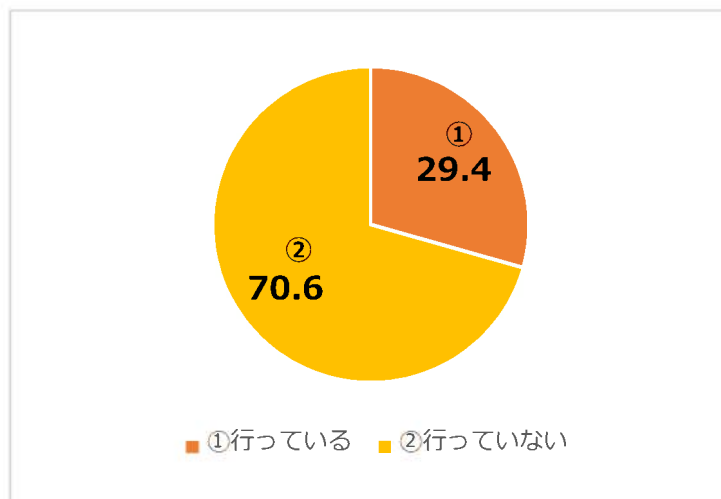
【運動系その他】

サッカー、水泳、卓球、
陸上、野球、体操

【文科系その他】

書道、科学、英語、
e スポーツ、将棋、囲碁

質問10 あなたは、休日に、学校以外の団体(地域のクラブやサークル、習い事など)で、スポーツや文化的な活動(音楽・ダンス・演劇等)を行っていますか。

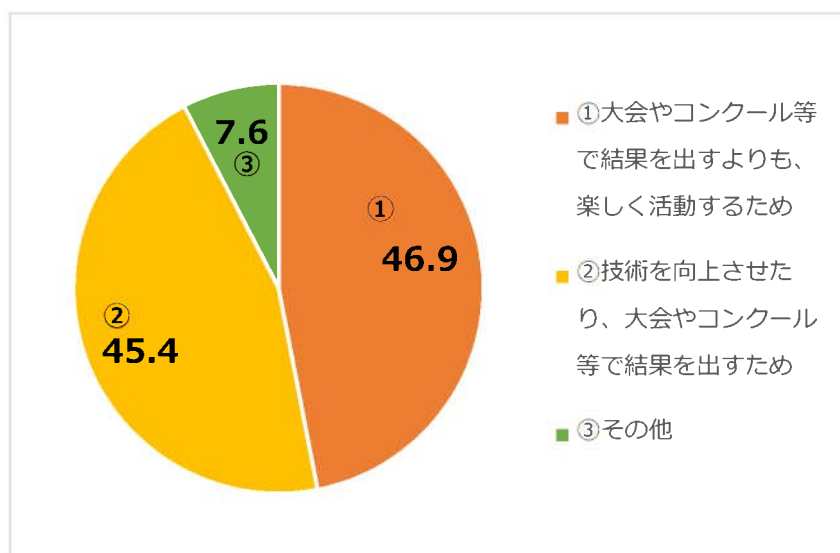


質問11 【質問10で「行っている」を選択した人のみ】

あなたが、休日に学校以外の団体で活動している理由としてあてはまるものを選択肢の中から選んでください。(複数選択可)

	選択肢	選択率
1	専門的な指導を受けたり、高いレベルで活動できるから	53.1%
2	学校の部活動にはない種目・活動だから	35.3%
3	自分の将来の目標につながると思ったから	32.2%
4	自分のペースで活動できるから	26.1%
5	学校以外の人と活動したかったから	13.4%

質問12 あなたにとって部活動で練習や活動に取り組んでいる目的は、どちらの選択肢に近いですか。より近い選択肢を選んでください。
(部活動には参加していないが、学校以外の団体で活動している場合には、その活動について回答してください。)



【「その他」の主な意見】

- ・どちらともいえない/どちらにも該当する。
- ・学校以外の団体では大会で結果を出すため、部活動では体力が減らないようにするためと楽しくやるため。
- ・苦手なことを克服したいから。
- ・将来の夢のため。

質問13 休日の部活動に代わる「地域クラブ活動」について、もしあなたが「地域クラブ活動」に参加するとしたら、今のあなたの気持ちに最も近い選択肢を選んでください。

質問13の1 休日の「地域クラブ活動」はどのくらいの頻度で活動したいですか。あなたの気持ちに最も近い選択肢を選んでください。

選択肢		選択率
1	毎週、土曜か日曜のどちらかに活動したい	32.4%
2	休日は自由にしたいので、休日のクラブ活動等には参加したくない	28.8%
3	2週間に1回程度の割合で休日に活動したい	19.7%
4	月に1回程度の割合で休日に活動したい	10.5%
5	定期的な活動ではなく、イベントのみ参加したい	8.7%

【クロス集計】部活動加入者・未加入者別選択

選択肢		部活動加入者 選択率	部活動未加入者 選択率
1	毎週、土曜か日曜のどちらかに活動したい	31.9%	35.8%
2	休日は自由にしたいので、休日のクラブ活動等には参加したくない	28.1%	34.2%
3	2週間に1回程度の割合で休日に活動したい	20.7%	11.9%
4	月に1回程度の割合で休日に活動したい	10.6%	9.2%
5	定期的な活動ではなく、イベントのみ参加したい	8.7%	8.8%

質問13の2 休日の「地域クラブ活動」に参加するチームメイトについて、あなたの気持ちに最も近い選択肢を選んでください。

選択肢		選択率
1	特に気にしない	34.6%
2	自校の生徒だけで活動したい	20.7%
3	色々な学校の生徒と活動したい	18.8%
-	回答なし	25.9%

質問13の3 休日の「地域クラブ活動」の活動場所について、あなたの気持ちに最も近い選択肢を選んでください。

選択肢		選択率
1	家に近ければ学校以外の場所でもよい	35.0%
2	自校の学校で活動がしたい	18.2%
3	どこでもいい	14.4%
4	家から少し遠くても、区内であればどこでもよい	7.5%
-	回答なし	24.9%

質問13の4 休日の「地域クラブ活動」で、「出来たらいいな」と思うことについて、当てはまるものを全て選んでください(複数選択可)。

選択肢		選択率
1	好きな活動を楽しみたい	47.4%
2	学校の部活動にはないような競技や種目に取り組みたい	30.3%
3	専門性の高い指導者に、平日に所属している部活動とは違う方法で教えてもらいたい	26.4%
4	技術の向上や体力の向上など、個人で参加ができる活動がしたい	18.4%
5	平日に所属している部活動と同じ種目で、平日の活動と同じような活動がしたい	16.3%
6	平日に所属している部活動で練習していることが分かっている指導者に教えてほしい	14.8%
7	民間のクラブチームなどで活動したい	5.9%

質問14 学校の部活動にない種目や分野で「これがあったら参加したいな」と思うものがあたら教えてください(自由記述)。

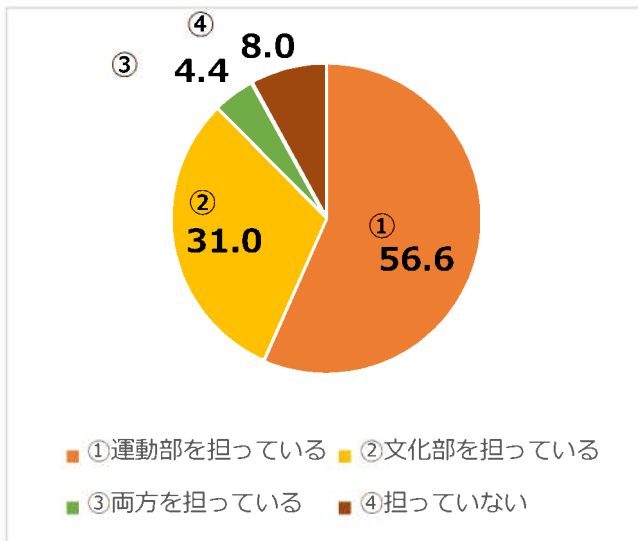
運動系		回答数	文化系		回答数
1	ダンス	70	1	軽音楽・音楽	53
2	バドミントン	39	2	eスポーツ・ゲーム	36
3	弓道	38	3	茶道・華道	26
3	バレーボール	38	4	美術・漫画・イラスト	25
5	水泳	33	5	合唱・歌唱・カラオケ	23

【その他の回答(主なもの)】

(運動系)・サッカー ・卓球 ・ドッジボール ・剣道 ・空手 ・柔道 ・ラグビー ・野球
(文科系)・パソコン・プログラミング ・演劇 ・ボランティア ・写真 ・ロボット研究

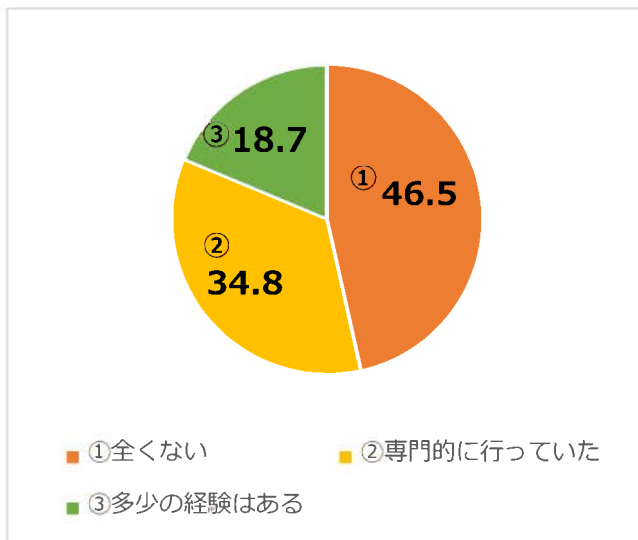
(2) 教員意識調査 (※質問5・6 (自由記述) は回答省略)

質問1 あなたは現在部活動顧問を担っていますか。



【クロス集計】

質問2【質問1で「運動部を担っている」者のみ】

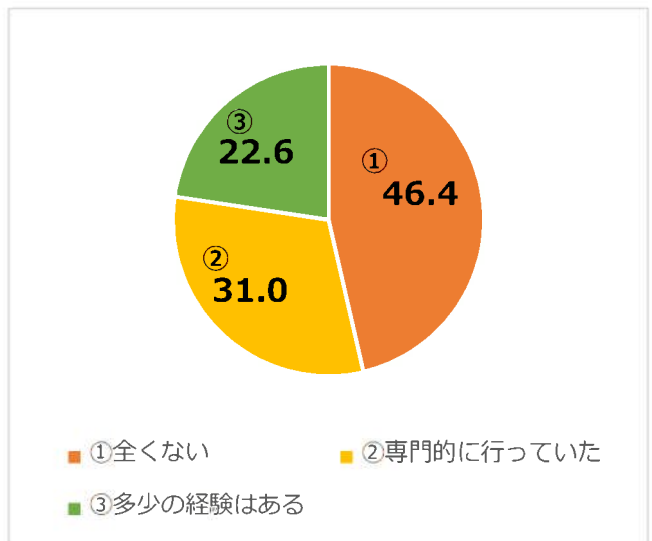


【クロス集計】

質問2【質問1で「両方を担っている」者のみ】

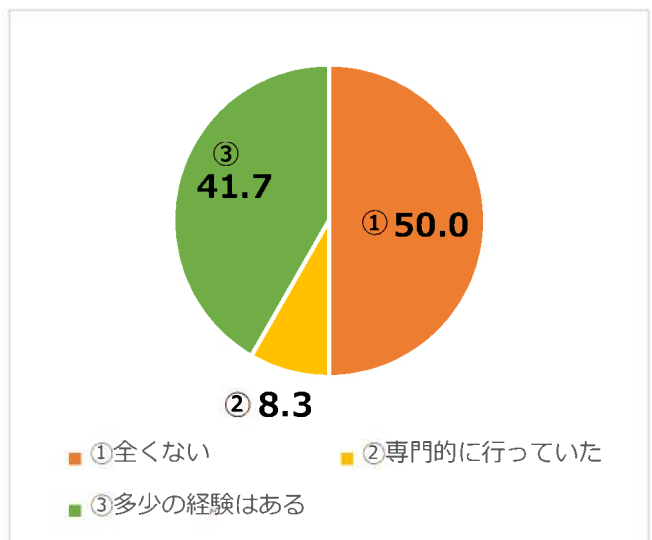
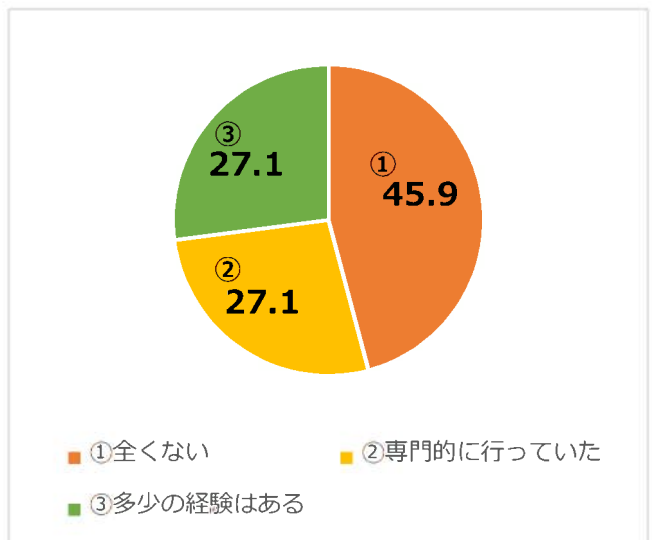
質問2 【質問1で「担っている」を選択した方のみ】

顧問をしている部活動の種目の経験について、最も近い選択肢を選んでください。



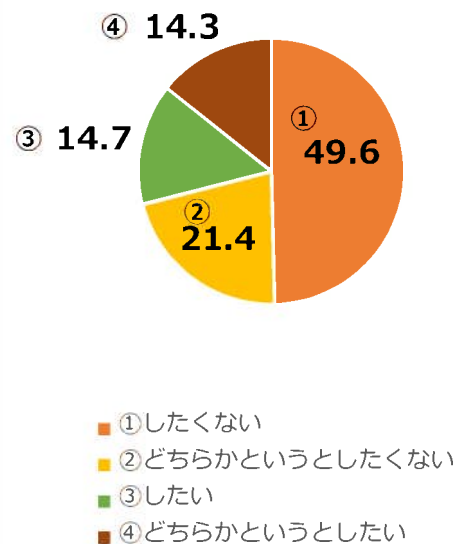
【クロス集計】

質問2【質問1で「文化部を担っている」者のみ】



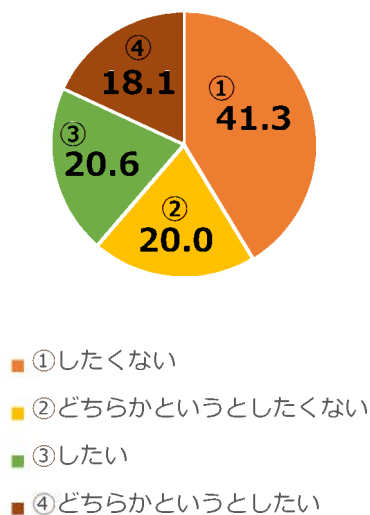
質問3 国は、地域移行後においても希望する教員が指導に携われるよう、兼職兼業の制度を推奨しています。

兼職兼業の制度を利用して勤務時間外に有償で地域クラブの指導をしたいと思いますか。今の考えに最も近い選択肢を選んでください。



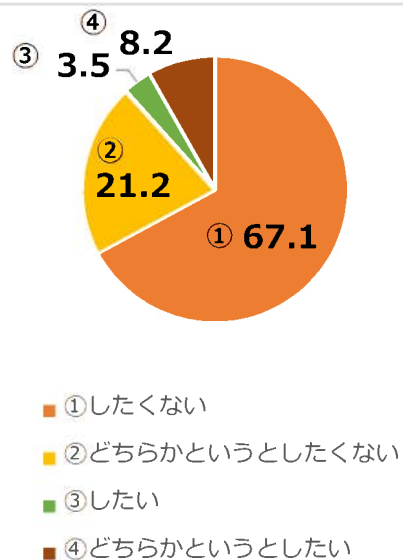
【クロス集計】

質問3【質問1で「運動部を担っている」者のみ】



【クロス集計】

質問3【質問1で「文化部を担っている」者のみ】



質問4 【質問3で「したい」または「どちらかというをしたい」と選んだ方のみ】
どのような団体への兼職兼業を希望しますか。(複数回答可)

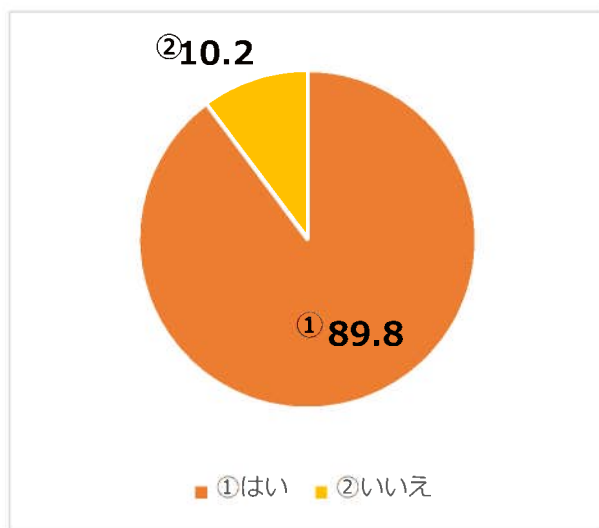
選択肢		選択率
1	勤務地の生徒が参加する地域クラブ	80.8%
2	自宅の近くの地域クラブ	45.2%
3	その他	5.5%
-	回答なし	1.4%

【「その他」の主な意見】

- ・自身が専門的に指導を行える部活動に関わりたい。
- ・あまり移動に時間と費用がかからなければどこでもよい。

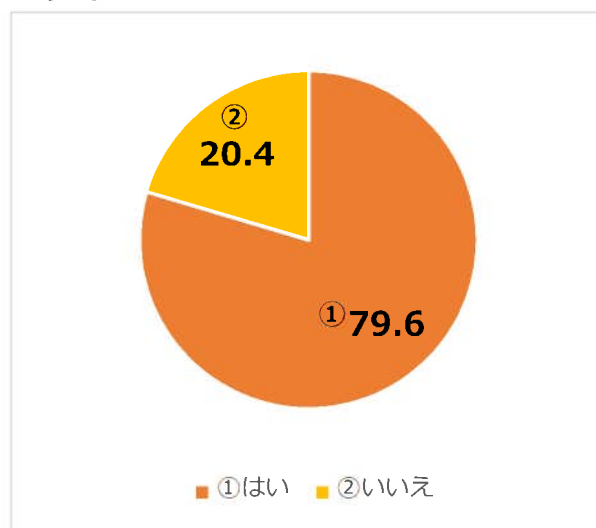
(3) 中学生保護者意識調査

質問1 お子様は学校の部活動に所属していますか(1 名でも所属している場合は「はい」を選択してください)。



質問2 【質問1で「いいえ」を選択した方のみ】

学校部活動以外の活動(塾や習い事を含む)に参加していますか。



質問2の2 【質問2で「はい」を選択した方のみ】

その活動を教えてください。

(例:進学塾、サッカークラブ 等)

内容		回答数
1	塾（進学塾、学習塾、公文等）	61
2	（軟式・硬式）野球	22
3	楽器（ピアノ、ギター、ドラム等）	17
4	サッカー	13
5	ダンス	12

質問3 【質問2で「はい」を選択した方のみ】

その活動の会費(月額)のおよその合計金額を教えてください。

選択肢		選択率
1	10,001 円～20,000 円	21.2%
2	30,001 円～40,000 円	17.7%
3	50,001 円以上	13.3%
4	5,001 円～10,000 円	12.8%
5	40,001 円～50,000 円	10.3%
6	20,001 円～30,000 円	8.9%
7	1,001 円～5,000 円	7.4%
8	0 円（無料・負担無し）	1.5%
-	答えたくない・回答無し	6.8%

質問4 【質問1で「はい」を選択した方のみ】

お子様が部活動に参加するうえで、どのようなことを期待していますか。今の考えに最も近い選択肢を選んでください。

選択肢		選択率
1	心身の成長	51.1%
2	思い出になること	16.7%
3	校内に学級以外の居場所を作ること	11.3%
4	体力の向上	8.7%
5	その種目の技術の向上	7.5%
6	その他	3.0%
-	回答無し	1.6%

【「その他」の主な意見】

- ・すべてに該当する/複数該当する。
- ・コミュニケーション能力の向上。
- ・違う学年の生徒方と触れ合う事により礼節や上手な人付き合いが出来るようになって欲しい。
- ・趣味を増やしてほしい。
- ・上級生と部活動で関係を持つことで、礼儀や言葉遣いを覚える。

質問5 【質問1で「はい」を選択した方のみ】

お子様が部活動に参加するうえで、困りごと・悩み事があれば選択してください。
(複数選択可)

選択肢		選択率
1	特にない	41.8%
2	学業との両立が難しい	20.7%
3	専門的な指導を受けられていない	18.3%
4	部活動の日数・時間が長い	15.8%
5	指導者の指導スタイルに疑問がある	1.3%
6	その他	10.9%
-	回答無し	3.7%

【「その他」の主な意見】

- ・そこまでの熱意を持って参加している訳ではないので大会を目指しているメンバーや先生との温度差が気になる。また、先生の授業以外での負担が大きいようで、部活動は外部の方に任せて先生の負担が減らせるとよい。
- ・やりたい部活がなかったためか、積極的に関われない様子を見せている。
- ・遠征時、親の付き添いがあり自分達で行ける範囲での活動でいいのではないと思う。外部委託には賛成。
- ・先生の負担が大きいと思う。休日はしっかり休んで頂きたい。休日の指導者がいれば負担が減ると思う。
- ・他の習い事との両立が大変。
- ・今は顧問の先生が熱心に指導してくれているが、その顧問の先生が異動され他の学校に行った際に不安。
- ・学校によって専門的な指導を受けるチャンスに格差がある。もしくは希望する部活がない場合は子どもにとって不利益である。学校の先生が顧問で専門的な指導が出来てもいつ異動になるかわからず、同じ質での継続的な活動に不安がある。

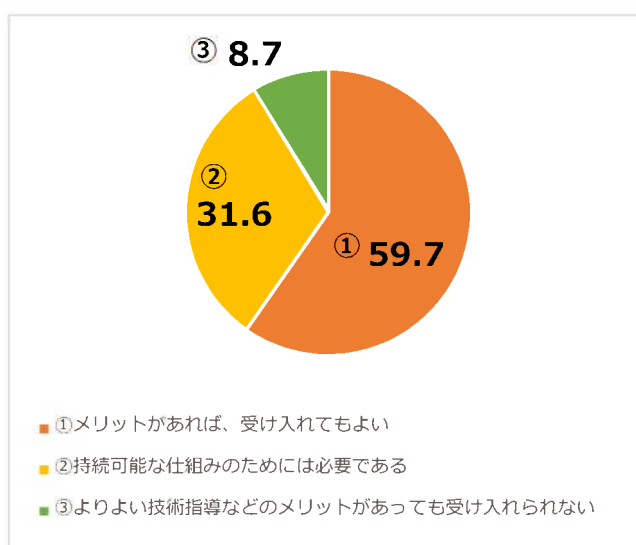
質問6 現在、国の施策により、部活動に教員ではない外部の指導者が指導に入ったり（「地域連携」）、休日の部活動を地域のクラブ活動に変えていく（「地域移行」）動きが進められています。

学校の部活動また「地域クラブ活動」において、どういった方が指導するのが望ましいと思いますか。今の考えに最も近い選択肢を選んでください。

※この設問で「外部の人」とは、学校の先生以外の人のことをいいます。

選択肢		選択率
1	学校の先生と外部の人、どちらでもよい	31.7%
2	学校の先生と外部の人、どちらにもいて欲しい	31.3%
3	専門的な指導ができるなら、外部の人がよい	20.9%
4	専門的な指導ができるなら、学校の先生がよい	10.7%
5	専門的な指導ができなくても、学校の先生がよい	3.0%
6	外部の人がよい	2.3%

質問7 休日の部活動が「地域クラブ活動」に代わると、新たな費用負担が発生することが想定されます。費用負担があることについて、どう思いますか。今の考えに最も近い選択肢を選んでください。

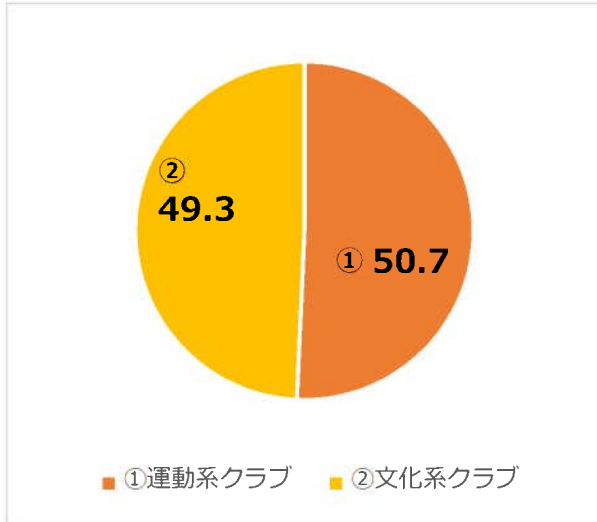


質問8 休日の部活動に代わる「地域クラブ活動（休日のみ毎週1回程度の活動を想定）」において費用負担がある場合、いくらまでなら負担してもよいと思いますか（月額）。

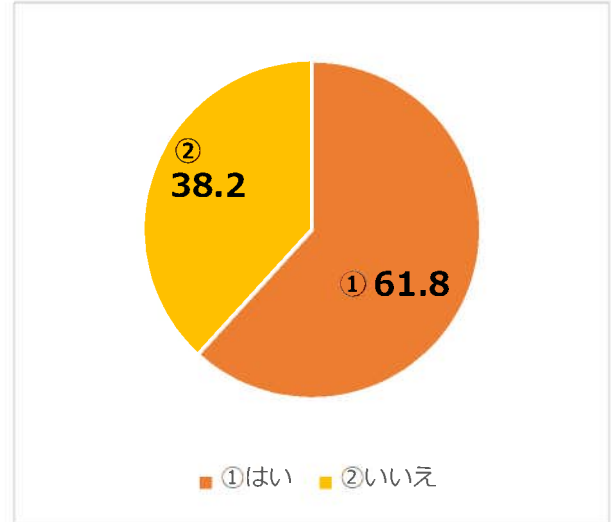
選択肢		選択率
1	1,000 円	22.3%
2	2,000 円	18.5%
3	3,000 円	18.3%
4	5,000 円	13.1%
5	500 円	10.4%
6	0 円（負担したくない）	8.7%
7	4,000 円	4.4%
8	8,000 円	2.5%
9	10,000 円以上	1.9%

(4) 小学6年生意識調査

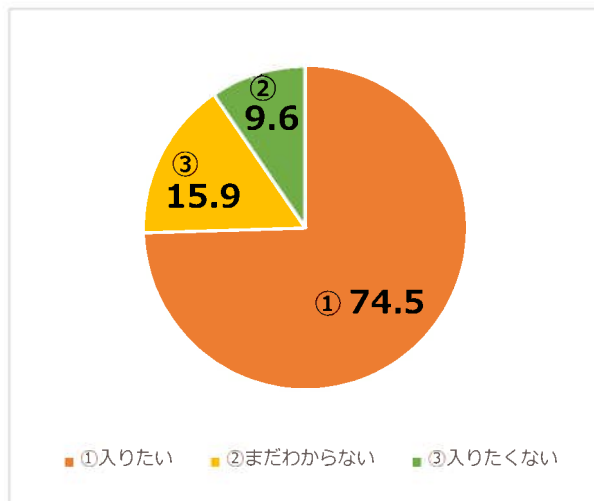
質問1 小学校では、運動系(野球、サッカークラブなど)と文化系(音楽、理科実験クラブなど)のどちらのクラブ活動をしていますか。



質問2 現在、学校以外で何かクラブチームなどに入ったり、習い事(学習塾は除く)などをしたりしていますか。



質問3 中学生になったら、部活動に入りたいですか。



質問4 【質問3で「入りたい」を選んだ人のみ】
部活動で楽しみなこととして、あてはまるもの
を選択肢の中から選んでください。
(複数選択可)

選択肢		選択率
1	体力や知識を身につけることができる	75.7%
2	友達ができる	69.2%
3	一つの競技に真剣に取り組むことができる	41.1%
4	特になし	6.1%
-	回答なし	0.8%

質問5 【質問3で「入りたい」を選んだ人のみ】

部活動で不安なことがあれば教えてください。

選択肢		選択率
1	同級生や先輩と仲良く活動できるか	26.2%
2	特になし	19.8%
3	練習についていくことができるか	17.1%
4	放課後に時間を自由に過ごすことができない	16.3%
5	勉強に遅れが出てしまう	14.8%
-	回答なし	5.7%

質問6 【質問3で「入りたい」を選んだ人のみ】

部活動に入りたい理由を教えてください。

選択肢		選択率
1	興味のある部活動がなさそうだから	47.1%
2	学校以外のクラブチームなどで活動したいから	35.3%
3	放課後は勉強や習い事などに専念したいから	14.7%
-	回答なし	2.9%

質問7 今後、中学校の部活動を今とは違うやりかたに変えていこうという計画があります。そのことについて、あなたの意見を教えてください。

選択肢		選択率
1	地域のクラブなどで、他の中学校の生徒と一緒に活動をするのは面白そう	22.1%
2	自分の通っている中学校で部活動がしたい	21.5%
3	部活動は同じ中学の生徒だけでやる方がよい	17.3%
4	学校の先生ではない指導者に教わるのは面白そう	15.0%
5	自分の通っている学校じゃない場所で活動するのは面白そう	13.3%
6	指導は学校の先生がいい	6.2%
7	その他	4.5%

【「その他」の主な意見】

- ・もし、自分の両親がその部活動が得意だったら両親も部活動に参加できるようにしてほしい。
- ・自分の得意分野を先生が認めそれを勧めて教えてくれる部活がしたい。
- ・自分の通っている中学校だけで学校の先生に教わりたいです。
- ・自分のクラブチームの活動を優先したい。
- ・教えるのがうまい顧問に教われる体制にしてほしい。

質問8 学校の部活動やそれに代わるクラブ活動で「こんなのがあれば参加したいな」と思うものがあったら教えてください。

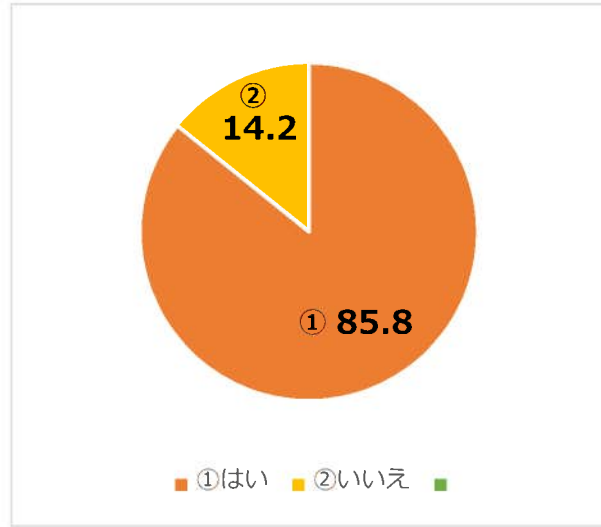
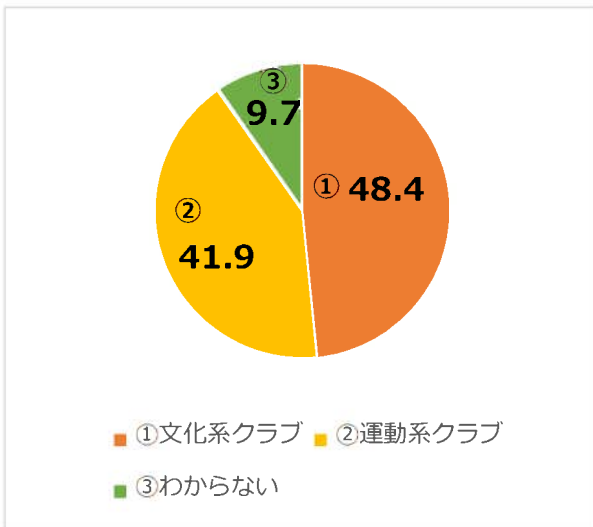
内容		回答数
1	家庭科（料理、裁縫、手芸等）	10
2	ダンス	6
2	野球	6
4	パソコン・プログラミング	5
4	バレーボール	5

【その他の回答(主なもの)】

- ・卓球 ・水泳 ・バドミントン ・テニス ・バスケットボール ・音楽 ・縄跳び ・ゲーム ・トレーディングカード
- ・野球 ・茶道 ・演劇 ・ドッジボール ・空手 ・ボランティア ・サッカー ・ゴルフ ・レゴ ・折り紙
- ・みんなで集まって勉強をする活動 ・何をしても良くて、個人でやりたいって人たちが集まるようなところ
- ・NBA の選手が来てくれるバスケットボールの練習 ・気楽に参加できるスポーツの大会 ・ディズニー行きますよクラブ

(5) 小学6年生保護者意識調査

質問1 お子様は現在学校でどちらのクラブ活動に所属し 質問2 お子様は学校のクラブ活動以外の活動(塾や習い
ていますか。 事を含む)に参加していますか。



質問2の2【質問2で「はい」を選択した方のみ】

その活動を教えてください。

(例:進学塾、サッカークラブ 等)

	内容	回答数
1	塾（進学塾、学習塾、公文等）	55
2	水泳	23
3	語学（英語、中国語）	13
4	野球	12
5	楽器（ピアノ、ドラム）	10

質問3【質問2で「はい」を選択した方のみ】

その活動の会費(月額)のおよその合計金額を教えてください。

	選択肢	選択率
1	5,001 円～10,000 円	21.1%
2	10,001 円～20,000 円	18.8%
3	50,001 円以上	18.0%
4	20,001 円～30,000 円	15.8%
5	30,001 円～40,000 円	9.8%
6	1,001 円～5,000 円	7.5%
7	40,001 円～50,000 円	4.5%
8	0 円（無料・負担無し）	1.5%
-	答えたくない・回答無し	3.0%

質問4 お子様が中学校に入学後、部活動に加入させたいと思いますか。



質問5 【質問4で「はい」を選択した方のみ】

お子様が部活動に参加するうえで、どのようなことを期待していますか。今の考えに最も近い選択肢を選んでください。

選択肢		選択率
1	心身の成長	55.3%
2	校内に学級以外の居場所を作ること	17.3%
3	思い出になること	11.3%
3	体力の向上	11.3%
5	その種目の技術の向上	4.7%
6	その他	0.0%
-	回答無し	0.0%

質問6 【質問4で「はい」を選択した方のみ】

お子様が部活動に参加するうえで、不安なことがあれば選択してください。

(複数選択可)

選択肢		選択率
1	学業との両立が難しい	38.0%
2	指導者の指導スタイル	33.3%
3	特にない	28.7%
4	専門的な指導を受けられない	14.7%
5	部活動の日数・時間が短い	6.7%
6	その他	6.7%
-	回答無し	0.0%

【「その他」の主な意見】

- ・少人数の中学校のため部活の種類が少なすぎる。積極的にやりたい部活を選べない。
- ・野球をやってきたので、部活動でやってほしいが、そもそも行く予定の中学に野球部がない。新たに他の運動に興味持つものがあるのが多少不安。
- ・公立中は顧問の先生の異動があるので不安。
- ・部活動を通して、交友関係を広げ、様々な人と関わる機会を持たせたいと考えている。子どもの自主性が尊重されるような仕組みの検討をお願いしたい。
- ・専門性のみ追求すると、勝つことのみコミットしてしまわないかが心配。まだ中学生で発達途中なので子供のことが良く分かっている先生が監督として付いてくれると安心。

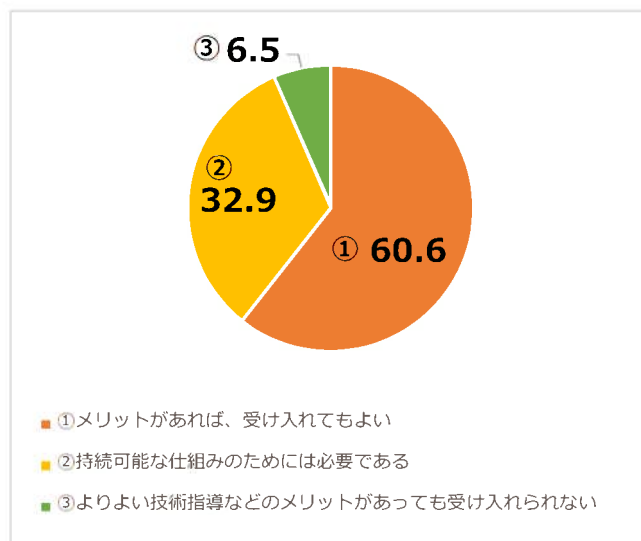
質問7 現在、国の施策により、部活動に教員ではない外部の指導者が指導に入ったり（「地域連携」）、休日の部活動を地域のクラブ活動に変えていく（「地域移行」）動きが進められています。

学校の部活動または「地域クラブ活動」において、どういった方が指導するのが望ましいと思いますか。今の考えに最も近い選択肢を選んでください。

※この設問で「外部の人」とは、学校の先生以外の人のことをいいます。

	選択肢	選択率
1	学校の先生と外部の人、どちらでもよい	48.4%
2	学校の先生と外部の人、どちらにもいて欲しい	22.6%
3	専門的な指導ができるなら、外部の人がよい	18.7%
4	専門的な指導ができるなら、学校の先生がよい	7.7%
5	外部の人がよい	1.9%
6	専門的な指導ができなくても、学校の先生がよい	0.6%

質問8 休日の部活動が「地域クラブ活動」に代わると、新たな費用負担が発生することが想定されます。費用負担があることについて、どう思いますか。今の考えに最も近い選択肢を選んでください。



質問9 費用負担がある場合、いくらまでなら負担してもよいと思いますか(月額)

	選択肢	選択率
1	5,000 円	27.7%
2	3,000 円	21.9%
3	1,000 円	16.8%
4	2,000 円	13.5%
5	8,000 円	5.2%
6	0 円（負担したくない）	4.5%
7	10,000 円以上	3.9%
8	500 円	3.9%
9	4,000 円	2.6%

「江東区立小中学校・義務教育学校における部活動の
地域連携・地域移行に関するアンケート」実施要領

1 目的

江東区立中学校（義務教育学校後期課程含む。以下同じ）における部活動は、これまで生徒のスポーツ・文化芸術に親しむ機会を確保するほか、異年齢との交流の中で、生徒同士や生徒と教師等との好ましい人間関係の構築や、学習意欲の向上や自己肯定感、責任感、連帯感の滋養に資するなど、生徒の多様な学びの場として大きな役割を担ってきた。

しかしながら、今日においては、全国的に少子化が深刻化する中、特に持続可能性という面での課題や、種目経験のない教員が指導をせざるを得ない点、休日も含めた部活動の指導や大会への引率、運営への参画が求められる点など、教員にとって負担となっていることも指摘されており、部活動の在り方の抜本的な改革が求められている。

本アンケートの実施により、江東区立中学校に在籍する生徒及びその保護者、江東区立中学校に所属する教員の意識及び江東区立小学校（義務教育学校前期課程含む。以下同じ）を把握し、部活動の地域連携・地域移行に関する施策を推進する上での基礎資料とする。

2 名称

江東区立小中学校・義務教育学校における部活動の地域連携・地域移行に関するアンケート

3 期間

令和6年7月5日（金）から令和6年7月19日（金）まで

4 対象

（1）対象校

①江東区立中学校 24校 ②江東区立小学校 6校

（2）対象者

①生徒及びその保護者、教員 ②小学6年生の生徒及びその保護者

5 方法

Web アンケートフォームへの入力

※一人1台端末などを用いて、URL又は二次元コードによりアクセスし、回答する。

6 項目

別紙のとおり。

7 集計結果

（1）教育支援課において分析を行う。

（2）分析結果は、部活動の地域連携・地域移行に関する各種会議体において検討に活用する

